

第24回 万作・萬齋 狂言公演

万作・萬齋・裕基 狂言三代、揃い踏み!



成上り

高野和憲



無布施経

野村万作
(人間国宝)



蝸牛

野村萬齋

令和6年 2月10日(土)
14時開演 (13時30分開場)

解説 野村萬齋
狂言 「成上り」 高野和憲 月崎晴夫 福田成生
狂言 「無布施経」 野村万作 飯田 豪
狂言 「蝸牛」 野村萬齋 岡 聡史 野村裕基

入場料

全席指定
税込

1階席 6,000円 2階席 5,500円

※未就学児の入場はご遠慮ください。

◎温泉宿+チケットのお得な宿泊プランもございます。
※2月10日泊限定。定員に達し次第締切となります。
詳しくはルネッサながとへお問い合わせください。

発売日

友の会先行発売 11月18日(土)
一般発売 11月28日(火)

◎WEB: 24時間 (発売初日は9時から開始)
◎電話: 9時から17時まで (発売初日は10時から開始)
◎窓口: 9時から17時まで (発売初日は取扱なし 翌日より開始)

プレイガイド

・ルネッサながと
・NTAトラベル
・ローソンチケット (Lコード: 61394)
・チケットぴあ (Pコード: 519-913) ※WEBのみ

※やむを得ない事情により、番組や出演者が変更になる場合がございます。

主催/公益財団法人長門市文化振興財団

後援/山口県、山口県教育委員会、山口県文化連盟、長門市、長門市教育委員会、長門文化協会、長門時事新聞社、KRY山口放送、ほっちゃんテレビ、FMアクア

ながと近松文化講座

狂言教室

令和6年 2月10日(土)

11時開演 12時10分終演予定 (10時30分開場)

第一線で活躍する万作の会の狂言師たちが、狂言の魅力を伝授!
初めての方でも、楽しみながら古典芸能《狂言》に親しむことができる講座です。

解説 / 狂言「盆山」 / ワークショップ

【講師: 高野和憲 月崎晴夫】 【出演: 岡 聡史 飯田 豪】

※やむを得ない事情により、番組や出演者が変更になる場合がございます。

対象 ● 小学生以上

参加料 ● 一般/600円 高校生以下/無料 (全席自由・税込)

※本公演のチケット購入者は無料 (当日、本公演チケットをご提示ください)

※ワークショップでの舞台体験者は無料

発売日 ● 11月18日(土) 午前10時より (電話予約可)

プレイガイド ● ルネッサながと

ワークショップ舞台体験者募集!

ワークショップの中で、万作の会の狂言師の指導のもと実際に舞台上で狂言のセリフや動きを体験される方を募集します。おなかの底から声を出し、からだを大きく使って表現する《狂言》。室町時代から続く笑いの芸能を深く体感できる貴重な機会です。

募集定員 ● 先着20名

対象 ● 小学5年生以上

体験料 ● 無料

服装 ● 白足袋・長ズボン着用 (各自でご用意ください)

申込方法 ● ルネッサながとの窓口かお電話にてお申込みください

申込期間 ● 11月18日(土)~1月20日(土)

山口県立劇場

ルネッサながと

〒759-4106 山口県長門市仙崎10818番地1

ご予約・お問い合わせ

TEL: 0837-26-6001

<https://www.renaissance-nagato.jp/>



山口県総合芸術文化祭 2023

解説 野村 萬齋

狂言 成上り

主 月崎 晴夫
太郎冠者 高野 和憲
すっぱ 福田 成生

成上り（なりあがり）
鞍馬寺に参籠する主人の供をした太郎冠者は、主人の太刀を預かったままつとつと眠ってしまつ。そこへすっぱ（泥棒）が現れ、太刀を青竹にすりかえ逃げてしまつ。翌朝目を覚まして仰天した太郎冠者は、「成上り」の話をしてごまかそうとするが、結局主人に叱られる。参詣人の中に犯人を見つけた二人は、太刀を取り返そうととびかかると。二人は、「成上り」とは、低い地位からの立身出世を意味する、中世下剋上の代名詞的な言葉ですが、どこかとはばれた太郎冠者の挙げる例は奇想天外なものばかり。太郎冠者と主人による大捕り物にもご注目ください。

狂言 無布施経

僧 野村 万作
施主 飯田 豪

無布施経（ふせないきよう）

毎月きまつてある檀家へ祈禱にやってくる僧。無事に勤めをすませ施主に別れを告げるが、今日に限っていつももらうはずのお布施が出てこない。毎月こうなつては大変と、僧は再三戻つては、雑談や説法にこと寄せてそれとなく催促するのだが、施主は一向に気づく様子がない。僧は最後に苦肉の策を思いつき…。

狂言 蝸牛

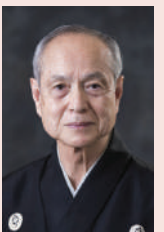
山伏 野村 萬齋
主 岡 聡史
太郎冠者 野村 裕基

蝸牛（かぎゆう）

修行を終えて帰る途中の山伏が竹やぶで休んでいると、主人の命で、長寿の薬になるといふ蝸牛（かたつむり）を捕りに太郎冠者がやってくる。太郎冠者が山伏を蝸牛だと思ひ込み声をかけると、山伏は蝸牛になりすまして太郎冠者をからかう。さらに山伏は、蝸牛言葉に浮かれてなら同行しようかと、太郎冠者にかたつむりの蝸牛言葉を教え…。

※やむを得ない事情により、番組や出演者が変更になる場合がございます。

休憩二十分



野村 万作（のむら まんさく）

一九三一年生。重要無形文化財各個指定保持者（人間国宝）、文化功業者。日本芸術院会員。祖父・故初世野村萬齋及び父・故六世野村万蔵に師事。三歳で初舞台。早稲田大学文学部卒業。「万作の会」主宰。軽妙洒脱かつ品格ある芸で国内外を問わず狂言普及に貢献。ハワイ大・ワシントン大では客員教授を務める。芸術祭大賞、紀伊國屋演劇賞、日本芸術院賞、松尾芸能賞、紫綬褒章、坪内逍遙大賞、朝日賞、長谷川伸賞、旭日小綬章、中日文化賞、ニューヨーク・シヤパンソサエティ賞等受賞歴多数。早稲田大学芸術功業者、練馬区名誉区民。『月に憑かれたピエロ』『子午線の祀り』『法螺待』等、狂言師として新たな試みにもしばしば取り組み、現在に至る狂言隆盛の礎を築く。後進の育成にも尽力。著書に『太郎冠者を生きる』（白水社）、『狂言を生きる』（朝日出版社）等。野村万作の巻』（岩波書店）、『狂言を生きる』（朝日出版社）等。練馬文化センター名誉館長。



野村 萬齋（のむら まんさい）

一九六六年生。祖父・故六世野村万蔵及び父・野村万作に師事。重要無形文化財総合指定者。三歳で初舞台。東京芸術大学音楽学部卒業。「狂言ござる乃座」主宰。国内外で多数の狂言・能公演に出演する一方、現代劇や映画・テレビドラマの主演、古典の技法を駆使した作品の演出等幅広く活躍。九四年に文化庁芸術家在外研修制度により渡英。芸術祭新人賞・優秀賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、朝日舞台芸術賞、紀伊國屋演劇賞、一八年毎日芸術賞千田是也賞、読売演劇大賞最優秀作品賞、二一年観世寿夫記念法政大学能楽賞、松尾芸能賞大賞等受賞多数。著書に『萬齋でござる』『MANSAI』解体新書』（朝日新聞出版）、『狂言サイボーグ』（ちくま文庫）等。石川県立音楽堂邦楽監督。東京芸術大学客員教授。公益社団法人全国公立文化施設協会会長。



野村 裕基（のむら ゆうき）

一九九九年生。野村萬齋の長男。祖父・野村万作及び父に師事。三歳の時に『鞍馬』で初舞台後、子方として国内外を問わず多数の舞台に出演。一七年『三番叟』、一〇年『系須守市語』、二二年『釣狐』を抜き、「万作の会」の若手狂言師の一人として舞台を勤めている。能楽協会会員。



湯ったり観劇プラン 2月10日(土)泊限定

- 各旅館・ホテルへの宿泊予約と同時に、公演チケット(1階席)を手配いたします。
- 湯本温泉の6箇所の宿泊施設からお選びいただけます。
- 1月20日(土)まで受付中! ※定員に達し次第締切
- お申込みは、各宿泊施設へお願いいたします。
- 詳しくはルネッサながとのHPをご覧くださいか、お問い合わせください。



お着物観劇特典

「文楽」「歌舞伎」「狂言」公演にお着物で来場されたお客様にルネッサながと オリジナル チケットホルダーをプレゼントしております。公演当日、お渡しいたします。



お弁当【お茶付・税込】

1月31日(水)まで受付中! ※写真はイメージです



ミニ刺身付 1,750円



松花堂 1,200円



特選おもてなし 2,300円